



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月6日

上場会社名 文化シャッター株式会社

上場取引所 東

コード番号 5930 URL <https://www.bunka-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 博之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 西村 浩一

TEL 03-5844-7200

四半期報告書提出予定日 2024年2月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	154,164	12.4	8,402	58.8	9,139	82.0	5,674	37.7
2023年3月期第3四半期	137,113	6.8	5,292	0.9	5,022	4.7	4,119	24.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 7,635百万円 (40.2%) 2023年3月期第3四半期 5,447百万円 (57.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	85.84	
2023年3月期第3四半期	62.48	54.15

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	201,741	97,132	48.1
2023年3月期	177,246	82,776	46.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 96,983百万円 2023年3月期 82,602百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		21.00		21.00	42.00
2024年3月期		21.00			
2024年3月期(予想)				21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	220,000	10.5	13,000	34.2	14,200	42.1	9,100	15.2	127.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	72,196,487 株	2023年3月期	72,196,487 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,065,072 株	2023年3月期	10,936,697 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	66,110,631 株	2023年3月期3Q	65,940,304 株

(注)期末自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数(四半期累計)の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスが5類へ移行したことに伴う経済活動の正常化や賃上げ等による雇用・所得環境の改善等により、景気は緩やかな回復基調が続いております。

一方で、ウクライナ問題の長期化や中東情勢の不安定化、物価の高止まりや人手不足による供給面での制約など、先行きの見通せない状況で推移しております。

当社グループを取り巻く建設・住宅業界におきましても、民間設備投資は緩やかながら増加基調にあり、建設需要は底堅さを維持しているものの、鋼材をはじめとした原材料価格・エネルギー価格の高止まりなど、依然として不透明な状況が続いております。

そのような状況の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は、154,164百万円（前年同四半期比12.4%増）となり、利益面におきましても、売上高の増加やコスト削減など当社グループの全部門において利益の確保に全力で取り組みました結果、営業利益は8,402百万円（前年同四半期比58.8%増）、経常利益は9,139百万円（前年同四半期比82.0%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても5,674百万円（前年同四半期比37.7%増）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

#### 1. シャッター関連製品事業

大型物流倉庫及び大型商業施設向けの重量シャッター等が堅調に推移しましたので、当第3四半期連結累計期間の売上高は65,157百万円（前年同四半期比18.3%増）となり、営業利益は5,951百万円（前年同四半期比34.8%増）となりました。

#### 2. 建材関連製品事業

大型商業施設及び工場・倉庫向けのスチールドア等が堅調に推移しましたので、当第3四半期連結累計期間の売上高は59,589百万円（前年同四半期比10.1%増）となり、営業利益は2,063百万円（前年同四半期比138.9%増）となりました。

#### 3. サービス事業

緊急修理対応や定期保守メンテナンス等が堅調に推移しましたので、連結子会社文化シャッターサービス株式会社を中心に、当第3四半期連結累計期間の売上高は20,651百万円（前年同四半期比7.8%増）となり、営業利益は3,553百万円（前年同四半期比23.0%増）となりました。

#### 4. リフォーム事業

ビルの改修等を手掛けるリニューアル事業及び住宅用リフォーム事業に注力しておりますが、住宅用リフォーム事業が低調に推移しましたので、連結子会社B Xゆとりリフォーム株式会社を中心に、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,541百万円（前年同四半期比2.2%減）となり、営業損失は1百万円（前年同四半期は営業利益8百万円）となりました。

#### 5. その他

社会問題化しているゲリラ豪雨等に対する浸水防止用設備を手掛ける止水事業等が堅調に推移しましたので、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,224百万円（前年同四半期比2.1%増）となり、営業利益は546百万円（前年同四半期比4.5%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は201,741百万円となり、前連結会計年度末に比べ24,495百万円増加しました。流動資産は115,854百万円となり、8,224百万円増加しました。これは、受取手形、売掛金及び契約資産が減少(5,506百万円)した一方で、商品及び製品が増加(6,586百万円)、現金及び預金が増加(3,016百万円)、電子記録債権が増加(2,000百万円)、原材料及び貯蔵品が増加(1,037百万円)したことが主な要因であります。固定資産は85,887百万円となり、16,270百万円増加しました。これは、のれんが増加(7,337百万円)、無形固定資産のその他が増加(3,903百万円)、有形固定資産のその他が増加(2,306百万円)、投資有価証券が増加(2,019百万円)したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は104,608百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,138百万円増加しました。流動負債は78,580百万円となり、6,840百万円増加しました。これは、1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債の転換による減少(9,540百万円)、支払手形及び買掛金が減少(2,445百万円)、賞与引当金が減少(1,853百万円)した一方で、短期借入金が増加(14,961百万円)、流動負債のその他が増加(5,132百万円)したことが主な要因であります。固定負債は26,028百万円となり、3,297百万円増加しました。これは、固定負債のその他が増加(2,622百万円)、退職給付に係る負債が増加(683百万円)したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は97,132百万円となり、前連結会計年度末に比べ14,356百万円増加しました。これは、配当金の支払いにより減少(2,793百万円)した一方で、1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債の転換に伴い自己株式を充当したこと等により自己株式が減少(10,550百万円)したこと、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上(5,674百万円)により増加、その他有価証券評価差額金が増加(1,357百万円)したことが主な要因であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年11月7日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,405	34,421
受取手形、売掛金及び契約資産	45,290	39,784
電子記録債権	8,267	10,268
商品及び製品	9,768	16,355
仕掛品	1,862	2,256
原材料及び貯蔵品	7,444	8,481
その他	3,753	4,538
貸倒引当金	△162	△251
流動資産合計	107,629	115,854
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,631	12,391
土地	12,616	13,117
その他（純額）	10,543	12,849
有形固定資産合計	34,791	38,358
無形固定資産		
のれん	4,259	11,597
その他	4,330	8,234
無形固定資産合計	8,590	19,831
投資その他の資産		
投資有価証券	16,117	18,136
退職給付に係る資産	1,751	1,786
その他	8,606	8,025
貸倒引当金	△241	△253
投資その他の資産合計	26,234	27,696
固定資産合計	69,616	85,887
資産合計	177,246	201,741

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,825	16,380
電子記録債務	21,217	21,799
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	9,540	—
短期借入金	1,498	16,459
未払法人税等	1,659	1,721
賞与引当金	4,043	2,190
役員賞与引当金	136	128
工事損失引当金	341	291
その他	14,477	19,609
流動負債合計	71,739	78,580
固定負債		
長期借入金	24	13
役員退職慰労引当金	256	240
役員株式給付引当金	34	53
退職給付に係る負債	17,744	18,428
資産除去債務	53	53
その他	4,616	7,238
固定負債合計	22,730	26,028
負債合計	94,469	104,608
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,051	15,051
資本剰余金	12,280	11,292
利益剰余金	62,699	65,569
自己株式	△11,654	△1,103
株主資本合計	78,377	90,809
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,675	4,033
土地再評価差額金	△46	△46
為替換算調整勘定	543	1,217
退職給付に係る調整累計額	1,051	969
その他の包括利益累計額合計	4,224	6,174
非支配株主持分	174	149
純資産合計	82,776	97,132
負債純資産合計	177,246	201,741

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	137,113	154,164
売上原価	102,146	112,908
売上総利益	34,966	41,255
販売費及び一般管理費	29,674	32,853
営業利益	5,292	8,402
営業外収益		
受取利息	14	26
受取配当金	257	265
受取賃貸料	53	57
為替差益	—	579
その他	259	341
営業外収益合計	584	1,269
営業外費用		
支払利息	168	224
持分法による投資損失	532	170
その他	153	138
営業外費用合計	854	532
経常利益	5,022	9,139
特別利益		
固定資産売却益	1,458	2
投資有価証券売却益	413	15
特別利益合計	1,872	18
特別損失		
固定資産除却損	109	41
特別損失合計	109	41
税金等調整前四半期純利益	6,785	9,116
法人税等	2,657	3,430
四半期純利益	4,127	5,686
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,119	5,674



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	4,127	5,686
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△439	1,268
為替換算調整勘定	1,135	309
退職給付に係る調整額	△114	△101
持分法適用会社に対する持分相当額	737	472
その他の包括利益合計	1,319	1,949
四半期包括利益	5,447	7,635
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,439	7,624
非支配株主に係る四半期包括利益	8	11

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、転換社債型新株予約権付社債の転換に伴い、自己株式を10,550百万円処分したこと等により、当第3四半期連結会計期間末の自己株式の残高は1,103百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	シヤッター 関連製品 事業	建材関連 製品事業	サービス 事業	リフォーム 事業	計				
売上高									
顧客との契約から生じる収益	55,057	54,110	19,162	4,644	132,975	4,138	137,113	—	137,113
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	55,057	54,110	19,162	4,644	132,975	4,138	137,113	—	137,113
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,798	22	341	6	4,169	645	4,815	△4,815	—
計	58,856	54,133	19,504	4,651	137,145	4,783	141,928	△4,815	137,113
セグメント利益	4,414	863	2,889	8	8,176	523	8,699	△3,407	5,292

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、止水事業、太陽光発電システム事業、不動産賃貸事業、家具製造販売事業、保険代理店事業、建築設計事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3,407百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,405百万円、棚卸資産の調整額△2百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	シャッター 関連製品 事業	建材関連 製品事業	サービス 事業	リフォーム 事業	計				
売上高									
顧客との契約から生じる収益	65,157	59,589	20,651	4,541	149,940	4,224	154,164	—	154,164
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	65,157	59,589	20,651	4,541	149,940	4,224	154,164	—	154,164
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,869	95	361	5	4,331	665	4,997	△4,997	—
計	69,027	59,684	21,013	4,546	154,272	4,889	159,162	△4,997	154,164
セグメント利益又は損失(△)	5,951	2,063	3,553	△1	11,566	546	12,113	△3,711	8,402

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、止水事業、太陽光発電システム事業、不動産賃貸事業、保険代理店事業、建築設計事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△3,711百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,710百万円、棚卸資産の調整額△0百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「シャッター関連製品事業」セグメントにおいて、連結子会社であるBX BUNKA AUSTRALIA PTY LTDが新たにDOORWORKS AUSTRALIA PTY LTDの株式を取得し、同社を連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては746百万円であります。また、のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算出された金額であります。

「シャッター関連製品事業」セグメントにおいて、連結子会社であるBX BUNKA NEW ZEALAND LIMITEDが新たにWindsor Doors Limited、Windsor Doors (South Island) Limited、Jones Door Company (2005) Limited及びDoors 2000 Limitedの4社(以下、「Windsorグループ」)の株式を取得し、Windsorグループを連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては4,773百万円であります。また、のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算出された金額であります。

「シャッター関連製品事業」セグメントにおいて、連結子会社であるBX BUNKA AUSTRALIA PTY LTDが新たにSPRINT ROLLER SHUTTERS PTY LTDの株式を取得し、同社を連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては1,759百万円であります。また、のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算出された金額であります。

## (重要な後発事象)

当社は、2024年1月24日に第1回無担保社債を発行しております。その概要は次の通りです。

## (第1回無担保社債)

- |          |                    |
|----------|--------------------|
| (1) 発行総額 | 10,000百万円          |
| (2) 発行価額 | 各社債の金額100円につき金100円 |
| (3) 利率   | 年0.674%            |
| (4) 償還期限 | 2029年1月24日         |
| (5) 償還方法 | 満期一括償還             |
| (6) 払込期日 | 2024年1月24日         |
| (7) 資金使途 | 借入金返済資金に充当         |